

## ☆ 活動のテーマ ☆

<テーマ>

- ・自然

<テーマの設定理由>

- ・日々の保育の中で子ども達が戸外遊びの公園などで葉っぱや木の実を集めたり、虫を観察する姿が増えてきた為「なぜ?」「どうして?」という興味関心の気持ちを広げることを目的としてテーマを設定する。

## ☆ 活動スケジュール ☆

- ・令和7年10～12月の散歩の際の公園でドングリや木の実を拾う。
- ・令和7年12月にドングリマラカスを製作し、クリスマス会で合奏をする。

## ☆ 活動のための準備物や環境設定 ☆

- ・午前の主活動の時間に公園に遊びに行く。
- ・ビニール袋を子どもの人数分用意する。
- ・12月にマラカスの製作をする。(R1の容器を人数分用意する)

## ☆ 探究活動の実施 ☆

<活動内容>

- ・令和7年10～11月以降園に行った際にドングリや木の実を拾う。
- ・同年12月に拾ったドングリや木の実で保育士とマラカス製作をし、クリスマス会で歌に合わせて音を鳴らして発表する。

<活動中の園児の様子や園児同士・保育士との関わり>

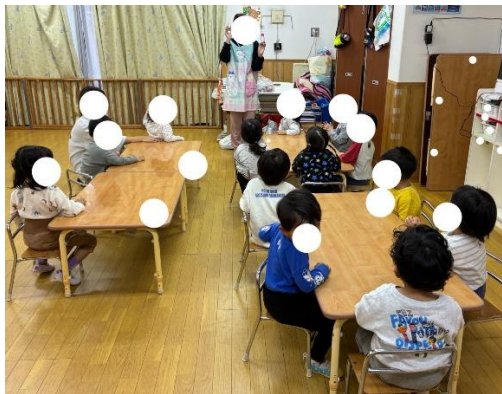
- ・10～11月は公園で拾ったドングリや木の実をビニール袋に入れて集めた量をお友だち同士で比べっこしたり、拾ったドングリや木の実を触ったり形を見て楽しむ。「何の実だろうね?」という保育士の声掛けに「○○だよ!」「○○じゃない?」という声が飛び交う。
- ・12月は容器の中にドングリを入れたり、保育士がビニールテープでキャップを止める手伝いをしながら「これは何?」と不思議そうに見つめる。その後、実際に振ってマラカスにした際に音の高さや違いに気が付く。

## ☆ 振り返り ☆

- ・子どもたちで集めた物（自然物）で作品を作り発表するという長い期間を使っ  
ての活動だったので間で中だるみをしてしまったが12月のクリスマス会では、歌  
を歌いながら子どもたちの作ったマラカスを振ってリズムをとる子どもたちの姿  
に達成感を味わえたのではないかと感じた。

## ☆ 活動中の様子 ☆

### ① 説明を聞いている姿



### ② 実際に音を鳴らしている姿

